

公立学校教員の再任用の現状と 高齢期の教員に期待される役割について

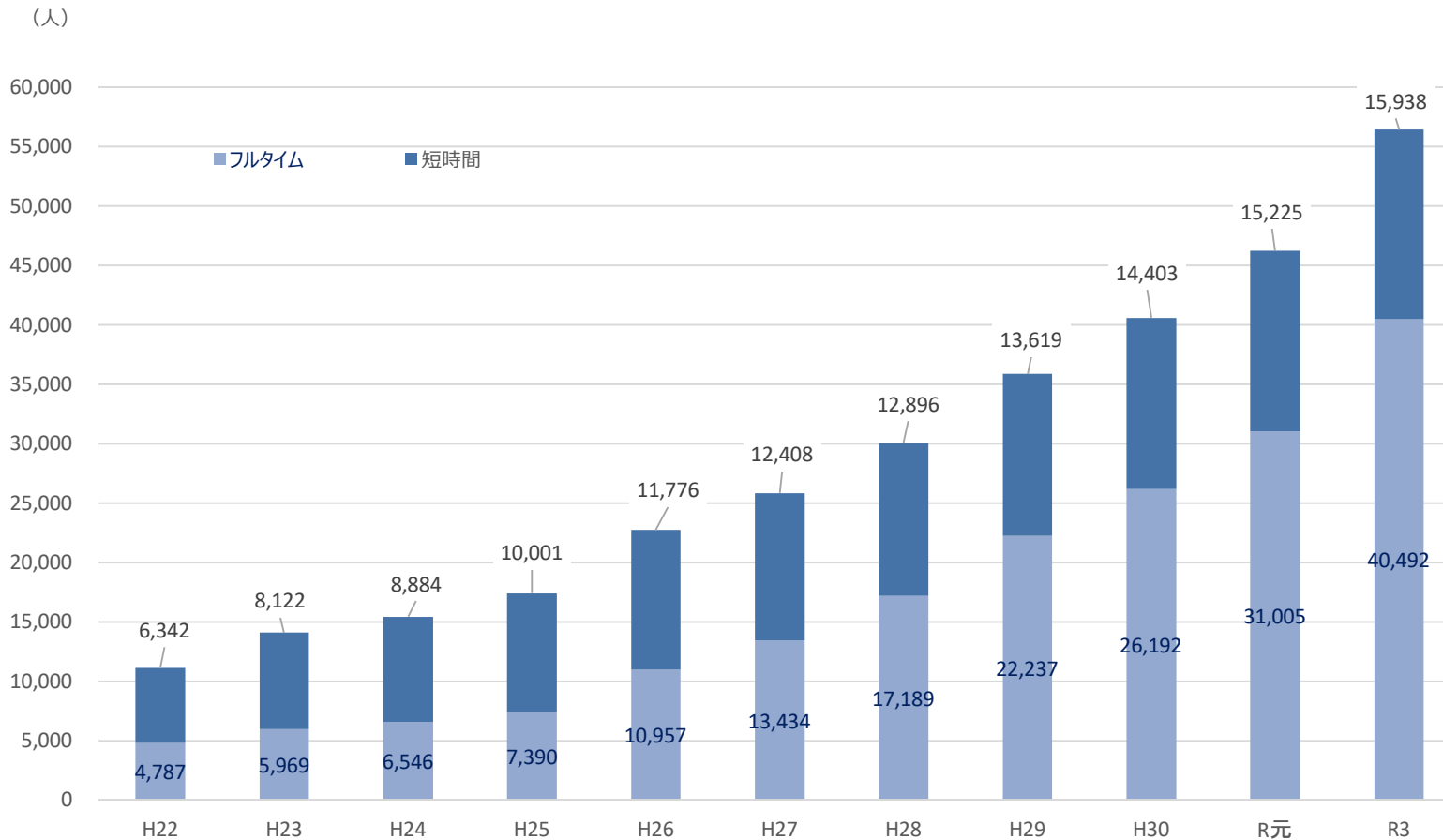
令和4年 1月14日

文部科学省初等中等教育局初等中等教育企画課

公立学校教員の再任用の現状

- 公立学校教員の再任用の数は、定年退職者数の増加もあり、近年増加傾向にある
- 公立学校教員の場合、管理職から管理職への再任用や、管理職から非管理職の教諭への再任用などが広く見られる

再任用者数の推移



- フルタイムでの再任用が大きく伸び、平成27年度に短時間を逆転

(出所) 文部科学省「公立学校教職員の人事行政状況調査」
(注1) 事務職員等も含む。
(注2) 令和2年度は調査未実施

公立学校教員の再任用の現状

- 公立学校教員の再任用の数は、定年退職者数の増加もあり、近年増加傾向にある
- 公立学校教員の場合、管理職から管理職への再任用や、管理職から非管理職の教諭への再任用などが広く見られる

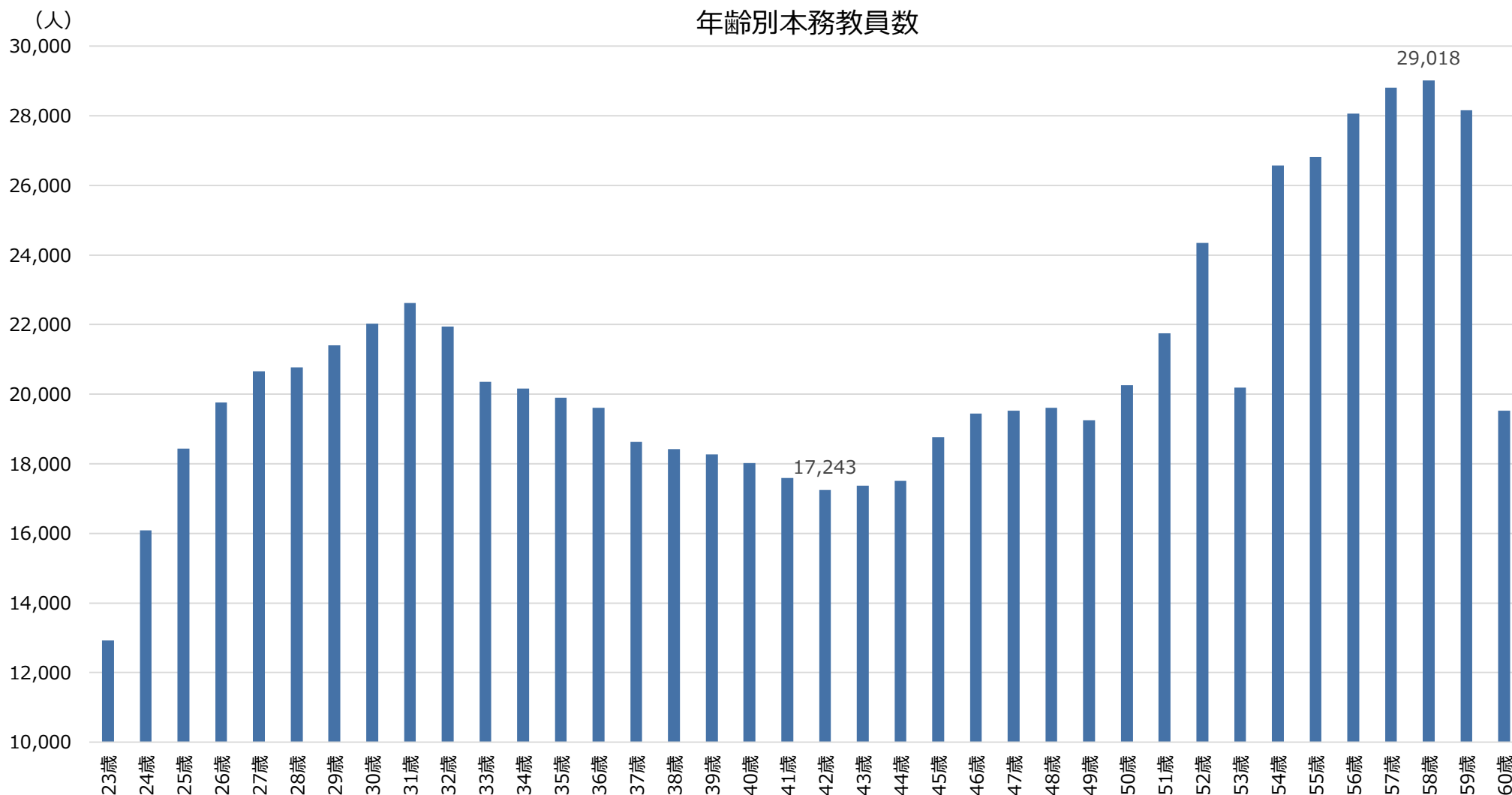
職種別再任用者数（令和3年4月1日時点）

再任用後の職	1 総括表																				合計						
	校長	副校長	教頭	主幹教諭	指導教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	学校栄養職員	実習助手	事務職員	寄宿舎指導員	教育委員会事務局職員	その他	フルタイム	短時間	フルタイム	短時間	計								
	フルタイム	フルタイム	フルタイム	フルタイム	フルタイム	短時間	フルタイム	短時間	フルタイム	短時間	フルタイム	短時間	フルタイム	短時間	フルタイム	短時間	フルタイム	短時間	計								
校長	1,781	5	68	9	30	2,230	1,326	2									114	782	45	104	4,287	2,212	6,499				
副校長		182	3	6		202	82												12	3	393	97	490				
教頭			138	7		1,115	635	1	2									2	24	1	19	1,270	678	1,948			
主幹教諭				327		1,660	462	35	1	1									2			2,023	465	2,488			
指導教諭					18	202	45												1	3	220	49	269				
教諭	3		2			27,132	11,386	21	1											1		165	27,165	11,573	38,738		
養護教諭						6	2	1,257	88	2		9									8	1	1,283	99	1,382		
栄養教諭						1			184	7	3											1	188	8	196		
学校栄養職員												52	3										52	3	55		
実習助手						32	19																733	110	843		
事務職員								2										6	2,412	413			10	88	2,430	501	2,931
寄宿舎指導員													139	8									139	8	147		
教育委員会事務局職員	6		3			19	12		1													54	30	113	45	158	
その他	1					41	64	7	3	1												14	72	16	196	90	286
合計	1,791	187	214	349	48	32,660	14,033	1,325	89	193	8	65	3	710	92	2,512	426	140	8	200	968	118	311	40,492	15,938	56,430	

- 管理職（校長・副校長・教頭）から管理職への再任用は2,177人
 - 管理職から非管理職へのフルタイムでの再任用は3,773人
 - 非管理職から非管理職へのフルタイムでの再任用は34,542人
- ※再任用以外に、本人の希望等により、会計年度任用職員や臨時的任用職員として任用される例もある

公立学校教員の年齢構成

- 学校現場においては、ベテラン教員の大量退職と、それに伴う大量採用によって、指導技術等の継承が困難となることや、若手教員が相談相手を持つことができずに指導に行き詰まることがあるといった課題が生じており、多忙な管理職に加えて、管理職や指導主事の経験があるベテラン教員が若手や中堅の相談役となることにニーズが生じている。



(出典) 令和元年度学校教員統計調査。公立小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校の年齢別本務教員数。

再任用された公立学校教員が担っている役割

- 再任用された公立学校教員は、定年前に培った技能や経験を生かして従前に引き続き管理職や教諭の職務に従事するほか、管理職から非管理職の教諭に再任用された場合、定年前に培った高い指導力等を生かして若手教員等への指導的役割を担うことがある

再任用教員の高い指導力を生かした活用の例

初任者指導担当教員として活躍

- 新規採用者に対して実施される初任者研修において、指導教員としての役割を担う。
- 指導教員は、それまでの経験を基に、初任者に対して教員に必要な素養等に関する指導を行うほか、初任者の授業を観察しての指導や、自ら授業を行って初任者に観察させる等の指導を行う。

※初任者研修：教育公務員特例法第23条に定める法定研修。新規に採用された教員に対して、1年間、教員の職務の遂行に必要な事項に関する実践的な研修を行う。ベテラン教員を指導教員とした校内研修のほか、研修センター等での校外研修を行う。

教育委員会事務局の指導主事等として活躍

- 定年前に指導主事として勤務したことがある場合や、管理職として所属職員の指導に従事していた場合、教育委員会事務局の指導主事等として再任用される場合がある。
- 定年前に培った高い指導力等を生かし、各学校や校長等に対して専門的な指導助言を行う。

※指導主事：学校の営む教育活動自体の適正・活発な進行を促進するため、校長及び教員に助言と指導を与えることを職務として教育委員会事務局に置かれる職。教育課程、学習指導、生徒指導、教材、学校の組織編制その他学校教育の専門的事項の指導に関する職務を行う。

若手教員を支えるメンターへのアドバイザーとして活躍

- 初任者や若手をチームで支えるため、各学校でメンターとなる中堅・ベテラン教員や先輩教員と、メンティーとなる若手教員でメンターチームを結成。
- 再任用教員を含むベテラン教員が地域の複数校を巡回しながら、チームの中心として活動するメンターリーダーに対して指導助言を行い、メンターチームの活動を支える。

若手教員の相談相手として活躍

- 自らも非管理職の教諭として児童生徒の指導や各種の校務分掌に従事しつつ、勤務先の学校に配属されている若手教員の相談役としての役割を担う。

今後、高齢期の教員に期待される役割

- 今後、定年年齢が延長されるに当たり、高齢期の教員には、それまでに培った技能や経験を生かして、学校現場が抱える以下のような課題に対応する役割を担うことが期待される。

○ベテラン教員の大量退職と大量採用による若手教員の大幅な増加

- ⇒新規採用者に対して実施される初任者研修の指導教員等として、若手教員への指導技術等の継承を図る
- ⇒自らも学校運営に取り組みつつ、若手教員の相談相手となることで、困難に直面した若手教員をサポートする

○中堅層が比較的少数であることによるミドルリーダー不足

- ⇒引き続き学校運営の中核を担いつつ、ミドルリーダー層に自らの技能や経験を伝授し、ミドルリーダー層の育成を図る
- ⇒教育委員会事務局において企画立案や指導の事務に従事することを通じて、各学校の運営をサポートする
- ⇒管理職候補を確保することができない地域においては、即戦力として引き続き管理職の職務を担うことも期待される

○学校が直面する課題の複雑化・困難化による学校現場の多忙化

- ⇒それまでに培った技能や経験を生かし、引き続き学校運営の中核を担う
- ⇒自らの培った経験を管理職や同僚教員に横展開することで、学校運営の更なる高度化・効率化を図る